



三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型) 初回分配のお知らせ

追加型投信/海外/債券

平素は「三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当ファンドは2013年12月4日に第3期の決算を迎え、初回分配を実施いたしました(なお、第1期、第2期は分配を行っておりません)。つきましては、当期の分配金額、運用状況および今後の運用方針等に関するレポートを作成いたしましたのでご高覧賜りますようお願い申し上げます。

第3期決算の分配金と基準価額(2013年12月4日現在)

<為替ヘッジなし>

第3期分配金 **30円**

(1万口当たり・税引前)

基準価額 **10,302円**(分配落ち後)

<為替アクティブヘッジ>

第3期分配金 **30円**

(1万口当たり・税引前)

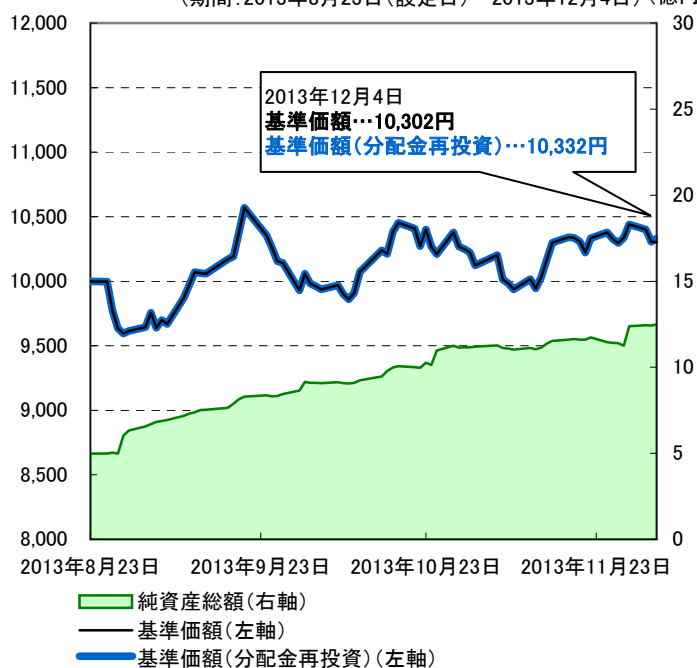
基準価額 **9,997円**(分配落ち後)

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額の推移

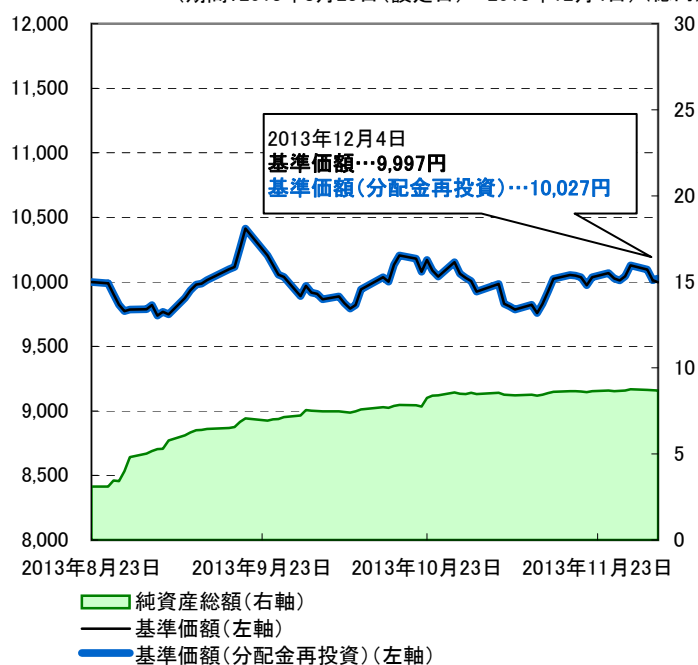
<為替ヘッジなし>

(期間:2013年8月23日(設定日)~2013年12月4日)(億円)



<為替アクティブヘッジ>

(期間:2013年8月23日(設定日)~2013年12月4日)(億円)



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日を10,000として指数化しています。また、基準価額、基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 基準価額および分配金は1万口当たりです。
■ 債券評価額には、経過利子を含めて(利含み)おります。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。



三菱UFJ メキシコ債券オープン〈為替ヘッジなし〉／〈為替アクティブヘッジ〉(毎月決算型) 初回分配のお知らせ

追加型投信/海外/債券

今後の見通し・今後のファンドの運用方針について

【メキシコ債券市場の投資環境と今後の見通し】

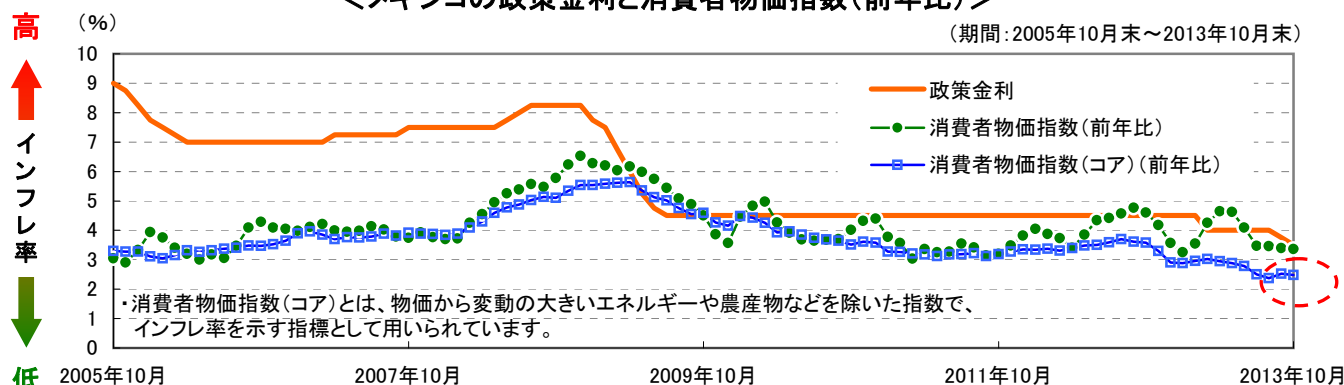
足下のメキシコ債券市場では、米国の量的緩和策の縮小開始時期に関する思惑などの影響から、3～5年程度の短中期ゾーンの債券利回りが低下(債券価格は上昇)した一方、10年以上の長期・超長期ゾーンの利回りは上昇(債券価格は下落)しました。今後については、当面インフレ率は落ち着いた水準で推移すると見ており、中央銀行は緩和的な金融政策を継続すると思われることなどから、メキシコ債券は底堅く推移すると予想しています。

【今後のファンドの運用方針】

当ファンドでは、引き続き相対的に利回り水準が高く、価格上昇も相応に期待できる5年程度の中期ゾーンのメキシコ国債を中心に運用します。また、投資妙味があると考えられる物価連動国債や財務状況が相対的に安定していると考えられる企業の社債にも分散して投資する方針です。

〈メキシコの政策金利と消費者物価指数(前年比)〉

(期間:2005年10月末～2013年10月末)



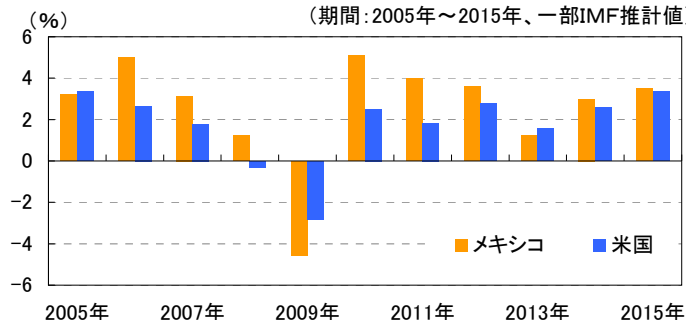
(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

(ご参考) 成長が期待されるメキシコ経済について

工業製品の輸出が盛んなメキシコは、世界の一大消費地である米国に隣接しており、地理的メリットを享受できる立場にあります。米国の景気拡大が続くとみられる中、米国経済の成長はメキシコ経済にとって一層の追い風になると考えられます。また、メキシコ国内の個人消費も増加しており、内需の拡大などに伴う今後の経済成長が期待されています。

〈メキシコ・米国の実質GDP成長率〉

(期間:2005年～2015年、一部IMF推計値)

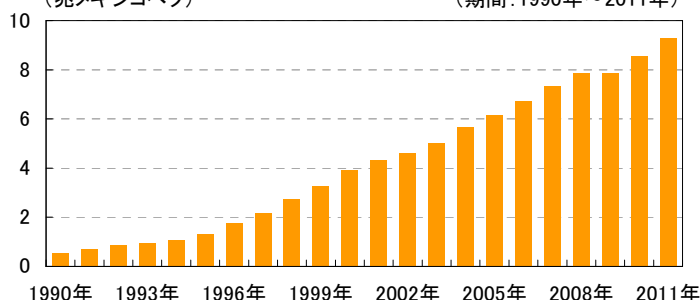


(出所)IMF「ワールドエコノミックアウトルック(2013年10月)」,OECDのデータより三菱UFJ投信作成

〈メキシコの個人消費の推移〉

(兆メキシコペソ)

(期間:1990年～2011年)

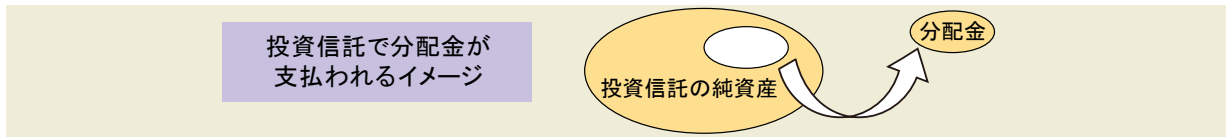


■上記見通し・分析は作成時点の見解を示したものであり、将来の市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

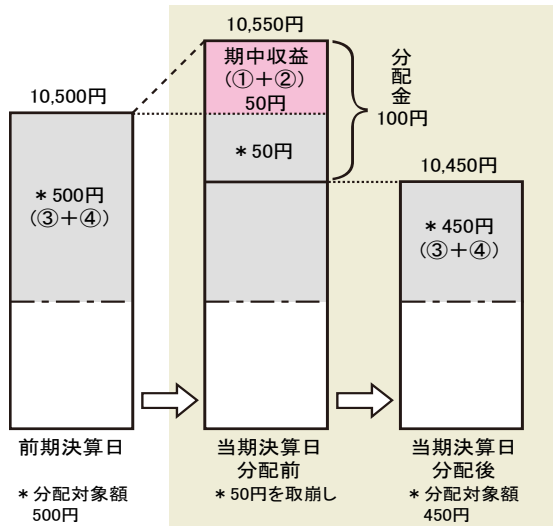


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

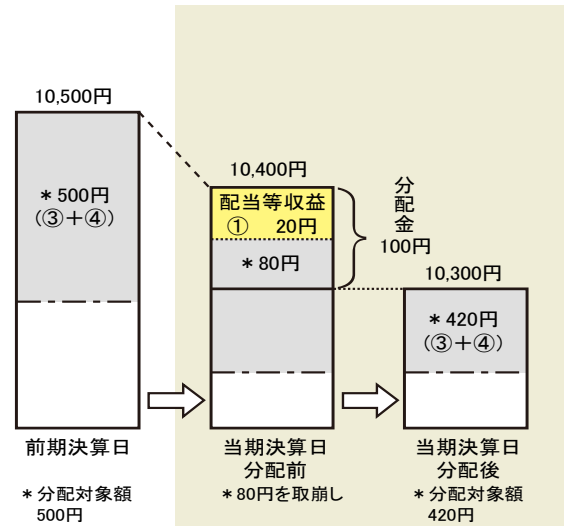
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



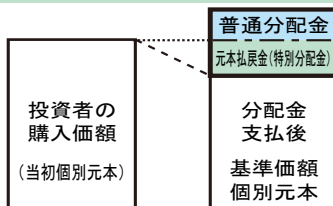
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金: 当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金: 追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

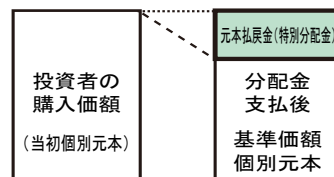
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)
ファンドの目的・特色
■ファンドの目的

メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

- ・メキシコの公社債が実質的な主要投資対象です。
- ・運用にあたっては、メキシコの国債、政府機関債、社債等に投資を行います。
- ・投資する社債は、メキシコの企業が発行する債券とし、原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付けを取得しているものに限ります。なお、社債への投資比率はメキシコ債券マザーファンドの純資産総額の30%以下とします。
- ・メキシコの公社債のうち、メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資を行う場合、その投資比率は、メキシコ債券マザーファンドの純資産総額の20%以下とします。
- ・メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行うため、ファンドの基準価額は、主に対円でメキシコペソの値動きに影響を受けます。
- ・運用は主にメキシコ債券マザーファンドへの投資を通じて、メキシコの公社債へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。
- ・メキシコ債券マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、FILペンションズ・マネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。また、三菱UFJメキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)における外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。

<為替対応方針>

- ・為替対応方針の異なる「為替ヘッジなし」と「為替アクティブヘッジ」の2つがあります。
- ・「三菱UFJメキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)」は、原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。
- ・「三菱UFJメキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)」は、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。なお、為替アクティブヘッジは為替ヘッジ比率を引き下げる(または為替ヘッジを行わない)場合があります。為替ヘッジ比率を引き下げた場合、為替ヘッジを行わない部分については為替相場の変動による影響を受けます。

<スイッチング>

- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認下さい。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。

<主な投資制限>

- ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
- ・デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

<分配方針>

- ・毎月の決算時(4日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。(初回決算日は2013年10月4日です。また、収益の分配は、原則として第3回決算日(2013年12月4日)から行う予定です。)
- ・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

委託会社(ファンドの運用の指図等)	三菱UFJ投信株式会社
受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)	三菱UFJ信託銀行株式会社
販売会社(購入・換金の取扱い等)	後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用	三菱UFJ投信株式会社
金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第404号
加入協会	一般社団法人投資信託協会
	一般社団法人日本投資顧問業協会

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)
投資リスク
■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

市場リスク
(価格変動リスク)

一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

(為替変動リスク)

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

組入外貨建資産については、一部または全部について為替ヘッジを行わない場合があるため、為替変動の影響を受けます。

また、為替ヘッジを行う部分について、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。

信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

カントリーリスク

新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、市場・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点

・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。

・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

■リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

また、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)
手続・手数料等
■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
申込不可日	メキシコシティの銀行の休業日、ロンドンの銀行の休業日は、購入・換金のお申込みができません。2013年の該当日は8月26日、11月18日、12月12日、12月25日、12月26日です。なお、休業日は変更される場合があります。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	2023年8月4日まで(2013年8月23日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が30億口を下回ることとなった場合等には信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎月4日(休業日の場合は翌営業日) ※第1回目の決算日は2013年10月4日
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。(収益の分配は、原則として第3回決算日(2013年12月4日)から行う予定です。) ※販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。(2014年1月1日以降)

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)
手続・手数料等
**■ファンドの費用・税金
・ファンドの費用**
【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】
お客さまが直接的に負担する費用
購入時

購入時手数料	購入価額× 3.15%(税抜 3%) (上限) 販売会社にご確認ください。
--------	---

換金時

信託財産留保額	ありません。
---------	--------

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用
保有期間中

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額× 年1.71675%(税抜 年1.635%)
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用、外国での資産の保管等に要する費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

※購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限りです。)には消費税等相当額が含まれます。

※お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

・購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体的な金額例は以下の通りです。下記はあくまでも例示であり、手数料率は販売会社ごとに異なります。また、販売会社によっては金額指定、口数指定どちらかのみのお取扱いになる場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

【金額を指定して購入する場合】

購入金額に購入時手数料を加えた額が指定金額となるよう購入口数を計算します。例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、お支払いいただく100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

【口数を指定して購入する場合】

～手数料率3.15%(税込)の例～
例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×3.15%=31,500円となり、合計1,031,500円をお支払いいただくこととなります。

・税金

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。

なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料のご利用にあたっての注意事項等

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。／販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。／投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。／投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。／当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。／当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。／当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

■市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

《ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。》

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**
受付時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

<オフィシャルサイト> <http://www.am.muam.jp/>
<モバイルサイト> <http://k.m-muam.jp/a/1/3>
基準価額・分配金をメール配信(*メール配信対象外ファンドもあります。)



販売会社情報一覧表

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

商号	登録番号等	加入協会
株式会社 三菱東京UFJ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	日本証券業協会/一般社団法人金融先物取引業協会/ 一般社団法人第二種金融商品取引業協会